

常任委員会

常任委員会は、その所管に属する県の事務に関する調査および議案、請願等を審査するために設置されています。本県議会においては、総務企画地域振興、厚生労働環境、県民生活商工、農林水産、県土整備、建築都市、文教警察の8つの常任委員会が設置されています。今回は次の4つの委員会を紹介いたします。

総務企画地域振興委員会

【委員会の開催状況】

平成30年5月8日に開催した委員会では、「自動車税の納期内納付促進の取組みについて」、「ふくおかよかとこ移住相談センター」の取組みについて、「パスポートセンター」の受付時間の拡大について」を議題として質疑を行いました。

【視察・調査の状況】

平成30年5月8日から9日にかけて、北九州空港、TOTOミュージアム、安川電機（以上北九州市）を視察しました。その他、所管に係る視察・調査を随時行っています。



築地市場（東京都）を視察（平成29年11月6日）

厚生労働環境委員会

【委員会の開催状況】

平成30年5月8日に開催した委員会では、「平成29年外国人看護師候補者資格取得支援事業における看護師試験、准看護師試験の結果について」、「生活困窮者自立支援制度における相談実績について」、「国際環境協力の取組みについて」を議題として質疑を行いました。

【視察・調査の状況】

平成30年5月8日から9日にかけて、福岡県立福岡高等技術専門学校（福岡市）、宮ノ陣クリーンセンター、社会福祉法人ゆうかり学園（以上久留米市）、矢部川浄化センター（筑後市）、社会福祉法人明和会JOB陽だまり工房（八女市）を視察しました。その他、所管に係る視察・調査を随時行っています。



福岡県立福岡高等技術専門学校（福岡市）を視察（平成30年5月8日）

県民生活商工委員会

【委員会の開催状況】

平成30年5月8日に開催した委員会では、「第3次福岡県飲酒運転撲滅推進総合計画について」、「福岡県事業承継支援ネットワークの構築について」を議題として質疑を行いました。

【視察・調査の状況】

平成30年5月8日から9日にかけて、株式会社久留米リサーチ・パーク、株式会社ボナック、アイスマン株式会社、久留米アリーナ（以上久留米市）を視察しました。その他、所管に係る視察・調査を随時行っています。



株式会社ボナック（久留米市）を視察（平成30年5月8日）

農林水産委員会

【委員会の開催状況】

平成30年5月8日に開催した委員会では、「県産麦の振興について」、「平成29年度海面養殖業の状況について」などを議題として質疑を行いました。

【視察・調査の状況】

平成30年5月8日から9日にかけて、八幡農林事務所、田中農園、頓田上出荷組合、漁場視察「白島周辺」、治山施設（以上北九州市）、株式会社アグリキュールIwasa k i（遠賀町）を視察しました。その他、所管に係る視察・調査を随時行っています。



株式会社アグリキュールIwasaki（遠賀町）を視察（平成30年5月9日）





# 県議会の動き

県議会の最近の取り組みについて、その一部を紹介しします。

## 予算特別委員会

本年2月定例会において、予算特別委員会が設置され、平成30年度福岡県一般会計予算など20件の当初予算議案の審査を行いました。

審査に当たっては、二元代表制の趣旨を踏まえ、本県の重要な課題について、多岐にわたって活発な議論が交わされました。審査の過程において議論された主なものは次のとおりです。

- 九州北部豪雨災害からの復旧・復興支援について（技術職員の確保、災害ボランティアの育成についてなど）
- 人口減少対策について
- ワンヘルスの理念について（国際会議で得られた知見の県民への情報発信についてなど）
- 環境問題について（廃棄物処理業者に対する監視指導行政の転換と強化について）
- 福祉問題について（保育人材の確保について、発達障がい者に対する支援についてなど）
- スポーツの振興について（「スポーツ立県」についてなど）

○農林水産問題について（持続可能な林業経営の確立に向けた施策についてなど）
- 商工問題について（北部九州自動車産業が成長・発展していくための取り組みについてなど）

○教育問題について（学校と家庭や地域の連携・協働の推進についてなど）

この他、公益法人制度改革、北九州空港の利用促進、JR九州の公共性・公益性、大牟田リサイクル発電事業、児童相談所の役割、東京オリンピック・パラリンピックやラグビーワールドカップに向けた取り組み、鳥獣被害対策、インバウンドにおける個人旅行者の誘客、県営公園の整備、福岡県水道ビジョンの策定、ニセ電話詐欺対策、民泊トラブルへの対応、プログラミング教育、学校施設の改善など、さまざまな課題について、活発な質疑がありました。

議案審査終了後、付託を受けた20件の議案について採決を行い、いずれの議案も原案のとおり可決しました。



予算特別委員会審査風景

## 九州各県議会 議長会議

5月10日、九州各県議会議長会議が宮崎市で開催され、樋口議長と守谷正人副議長が出席しました。会議では、本県提案の「勤務獣医師の人材確保について」、「中山間地域等直接支払制度について」など、各県議会から提案された23の議案について審議を行い、九州各県議会議長会の要望事項として関係省庁に提出することなどが決定された他、「霧島山（新燃岳、硫黄山）の火山活動による被害への支援等について」を別途、政府などへ要望することが決定されました。



## 5月臨時会

5月22日に開かれた5月臨時会において、議長・副議長の選挙などが行われ、議会の新しい体制が発足しました。

### 議長紹介



議長 **井上 順吾**  
(会派名 自民党県議団)

昭和26年12月4日生  
大野城市紫台2番5号  
平成17年9月  
福岡県議会議員就任（4期）  
平成30年5月  
第68代福岡県議会議長就任

### 副議長紹介



副議長 **畑中 茂広**  
(会派名 民進党・県政県議団)

昭和27年4月19日生  
京都府苅田町幸町11番2号  
平成22年5月  
福岡県議会議員就任（3期）  
平成30年5月  
第80代福岡県議会副議長就任

### 就任にあたって

第68代福岡県議会議長に推挙を賜り、大変身に余る光栄でありますとともに身の引き締まる思いでございます。

もとより浅学非才な私でございますが、二元代表制の一翼を担う県議会として公正かつ円滑な運営に心掛け、ひいては福岡県政発展のために全力を尽くしてまいります所存でございます。

福岡県議会議長 **井上 順吾**

## 「福岡県犯罪被害者等 支援条例」を制定

県議会では、犯罪被害者等の支援を総合的・計画的に推進し、もって犯罪被害者等の権利利益の保護と、誰もが安心して暮らせる地域社会の実現による県民福祉の向上に寄与することを目的とする条例の制定に取り組んできました。

条例案は、福岡県議会提案政策条例検討会議（座長・栗原渉議員）において取りまとめの上、樋口議長に報告された後、議員提案により2月定例会最終日に上程され、可決されました。

福岡県犯罪被害者等支援条例は、3月30日に公布され、基本理念などの一部の規定は同日から施行されました。なお、県が実施する施策に関する規定は平成31年4月1日から施行されることとなっております。



議員提案政策条例検討会議による議長への条例案の報告